

検査内容変更のお知らせ

拝啓 時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。
平素は格別のお引き立てをいただき、厚くお礼申し上げます。

さて、この度、下記項目につきまして検査内容を変更させていただきますので、取り急ぎご案内する次第です。

誠に勝手ではございますが、事情をご賢察の上、何卒ご了承の程お願い申し上げます。
敬具

記

■検査項目/変更内容

頁	項目コード	検査項目名	変更内容	新	旧
-	2368	血中脂肪酸分画	項目コード	1717	2368
			検査項目名	脂肪酸分画(4成分)	血中脂肪酸分画
			基準値	下記参照	

※その他の検査要項に変更はございません。検査要項の詳細は裏面をご確認下さい。

●基準値

新		旧	
ジホモ-γ-リノレン酸	22.6 ~ 72.5	ジホモ-γ-リノレン酸	22.6 ~ 72.5
アラキドン酸	135.7 ~ 335.3	アラキドン酸	135.7 ~ 335.3
エイコサペンタエン酸	10.2 ~ 142.3	エイコサペンタエン酸	10.2 ~ 142.3
ドコサヘキサエン酸	54.8 ~ 240.3	ドコサヘキサエン酸	54.8 ~ 240.3
	(μg/mL)		(μg/mL)
EPA/AA比	0.05 ~ 0.61	EPA/AA比	0.05 ~ 0.61
DHA/AA比	0.27 ~ 1.07		
(EPA+DHA)/AA比	0.32 ~ 1.66		

※下線部分が追加となります。その他の基準値に変更はございません。

■变更日期

- 2017年12月28日(木)受付日分より

以上

脂肪酸分画(4成分)

新たにDHA/AA比、(EPA+DHA)/AA比をご報告いたします。
報告内容の追加に伴い、項目コードと検査項目名を変更いたします。

食生活の変遷を背景に、血中必須脂肪酸の構成割合と動脈硬化性疾患との関係が注目されています。一般的に、アラキドン酸(AA)は動脈硬化を促進、エイコサペンタエン酸(EPA)やドコサヘキサエン酸(DHA)は抑制するといわれています。

本項目では、EPA/AA比に加え、新たにDHA/AA比、(EPA+DHA)/AA比をご報告いたします。これらの値が低い場合、動脈硬化性疾患の発症リスクが高くなる可能性があることから、心筋梗塞などの冠動脈疾患や脳卒中のリスク等、病態把握や経時的変化の指標として期待されています。

■検査要項

項目コード	1717	
検査項目名	脂肪酸分画(4成分)	
検体量(容器)	血液 2mL(容器:05) ↓ <u>遠心</u> 血漿 0.5mL(容器:02)	または 血液 2mL(容器:01) ↓ <u>遠心</u> 血清 0.5mL(容器:02)
保存方法	凍結	
検査方法	Gas-Chromatograph法	
基準値	ジホモ- γ -リノレン酸 22.6 ~ 72.5 (μ g/mL) アラキドン酸 135.7 ~ 335.3 (μ g/mL) エイコサペンタエン酸 10.2 ~ 142.3 (μ g/mL) ドコサヘキサエン酸 54.8 ~ 240.3 (μ g/mL) EPA/AA比 0.05 ~ 0.61 DHA/AA比 <u>0.27 ~ 1.07 (今回新たに加わります。)</u> (EPA+DHA)/AA比 <u>0.32 ~ 1.66 (今回新たに加わります。)</u>	
実施料	429点 ([D010]特殊分析「7」脂肪酸分画)	
判断料	144点 (生化学的検査(Ⅱ))	
所要日数	5~8日	
備考	DHHA(ジホモ- γ -リノレン酸)・AA(アラキドン酸) EPA(エイコサペンタエン酸)・DHA(ドコサヘキサエン酸)	
検体の安定性	5週	
検査委託先	エスアールエル (→5)	

■参考文献

小沢 昭夫, 他: 分析化学31: 87~91, 1982. (検査方法参考文献)

Nozue srT, et al: Journal of Cardiovascular Pharmacology and Therapeutics 18(4): 320~326, 2013
(臨床的意義参考文献)